

総合計画審議会からの答申について

- 1 答申日時 令和2年3月24日（火）16：30～17：00
- 2 場 所 白老町役場第2会議室
- 3 出席者 総合計画審議会 岡田委員長 他8名
戸田町長、竹田副町長、工藤課長、事務局
- 4 答申内容 別紙のとおり



5 答申要旨

（岡田委員長）

人口減少が進み、これからのまちづくりは難しい局面を迎える。しかし、町民が一丸となって取り組めば、この困難も乗り越えられるものと信じている。

本日、答申した総合計画は、審議会全員の想いや、これまで関わってきた多くの町民の想いがぎっしりと詰まっている。これらの想いを真摯に受け止めながら、これからの町政運営にあたってほしい。

（戸田町長）

これまで9回にわたりご審議をいただき、本日答申を受けたことに感謝申し上げます。これから議会での審議が行われることとなりますが、基本は、審議会の皆様からいただいた意見を真摯に受け止め、しっかりと議会に説明し、成案化に向けて取り組んでまいります。

令和2年3月24日

白老町長 戸田安彦様

白老町総合計画審議会
委員長 岡田路明

第6次白老町総合計画の策定について(答申)

令和元年5月24日付け白企画第16号で諮問のあった第6次白老町総合計画の策定について、当審議会では慎重に審議した結果、これを適当と認め、次の意見を付して答申します。

記

- 1 当審議会における審議内容をはじめ、町民意識調査や各種アンケートなど、町民参加プロセスを通じて把握した町民ニーズ等を十分考慮しながら、柔軟かつ的確に計画を推進いただきたい。
- 2 当計画の内容を広く町民に周知し、当町が目指すべき将来の姿と進むべき方向を共有しながら、協働のまちづくりを推進するよう努めていただきたい。
- 3 まちの将来像である「共に築く希望の未来 しあわせ感じる元気まち」の実現に向けて、本計画に掲げる各種施策を総合的に推進し、子どもから高齢者まですべての町民が幸せを実感できるようなまちづくりに努めていただきたい。
- 4 まちの重点課題である人口減少・少子高齢化の急速な進行を抑制するため、白老町まち・ひと・しごと創生総合戦略との一体的な施策展開を図り、人口減少社会に対応した持続可能なまちづくりを推進いただきたい。
- 5 施策の推進にあたっては、当町を取り巻く社会情勢や財政状況などを十分に踏まえ、優先度を見極めた実施に努めていただきたい。